

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-144433(P2003-144433A)

【公開日】平成15年5月20日(2003.5.20)

【出願番号】特願2002-222305(P2002-222305)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 8/00

H 0 5 K 5/02

【F I】

A 6 1 B 8/00

H 0 5 K 5/02 V

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オペレータコンソール(4)と、主ユニット(2)と、水平面における位置調整を実行するために前記オペレータコンソールを前記主ユニットに装着する機構(6)とを具備するシステムにおいて、前記機構は、前記主ユニットに固着された内側ボス(8)と、前記オペレータコンソールに固着された外側ボス(14)と、前記外側ボスに回動自在に結合された第1の外側リンク(16)と、前記外側ボスに回動自在に結合された第2の外側リンク(18)と、前記外側ボスに回動自在に結合された第1の内側リンク(10)と、前記外側ボスに回動自在に結合された第2の内側リンク(12)とを具備し、前記第1の外側リンクは前記第1の内側リンクに回動自在に結合され且つ前記第2の外側リンクは前記第2の内側リンクに回動自在に結合され、回動自在に結合された構成要素の回動軸は互いに平行であるシステム。

【請求項2】

前記第1及び第2の外側リンクの各々はJ字形である請求項1記載のシステム。

【請求項3】

前記第1の内側リンクに対する前記第1の外側リンクの回動の範囲を制限する手段(66、68)を更に具備する請求項1記載のシステム。

【請求項4】

前記内側ボスに対する前記第1の内側リンクの回動の範囲を制限する手段(66、68)を更に具備する請求項1記載のシステム。

【請求項5】

前記第1の外側リンクに対する前記外側ボスの回動の範囲を制限する手段(66、68)を更に具備する請求項1記載のシステム。

【請求項6】

前記内側ボスは、前記オペレータコンソールのラッチを受け入れるための凹部(25)を具備する請求項1記載のシステム。

【請求項7】

前記機構が休止状態にあるとき、前記外側ボスの第1及び第2の面は前記内側ボスの第1及び第2の面とそれと当接している請求項1記載のシステム。

【請求項 8】

前記第1及び第2の内側リンクのそれぞれ対応する部分を被覆する第1及び第2の柔軟なパッド(26)を更に具備する請求項1記載のシステム。

【請求項 9】

前記外側ボスは、前記第1及び第2の外側リンクに対する前記外側ボスのそれぞれの回動範囲にわたり前記第1及び第2の外側リンクの間隙をそれぞれ埋める第1及び第2の湾曲部分を具備する請求項1記載のシステム。

【請求項 10】

前記主ユニットはスキャナ電子装置を収納している請求項1記載のシステム。